

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）チュウオウダイガク	フリガナ）ショウガクブ	フリガナ）ミウラゼミ
中央大学	商学部	三浦ゼミ

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 内動画 （有・無）	動画使用 スライドページ
フリガナ）チームエム	フリガナ）イチジョウミヅキ	6	無	
チーム M	一條美月			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物（例：商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート）
無

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ（発表タイトル）
Enjoy cooking and life! ～孤独死を防ぐ～

※必ず「企画シート作成上の注意」を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

わが国の人口構造の変化として、急激な高齢化と、単身世帯者の増大が著明なものとなっている。こうした変化から、単身世帯で誰にも看取られることなく、亡くなった人、いわゆる孤独死を増加させることになり、これが社会的に広く注目を集めている。そのため、私たちは孤独死の大きな要因である、生活習慣病を予防すること、交流を増やすことで孤独死の増加を減らせるのではないかと考えた。孤独死とは明確な定義が決まっていないために、私たちは、①住居内での突発的な病気による死亡。②単身世帯で誰にも看取られることなく、亡くなった人。③今回での孤独死は 65 歳以上の高齢者を対象とする。以上の 3 つに定義した。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

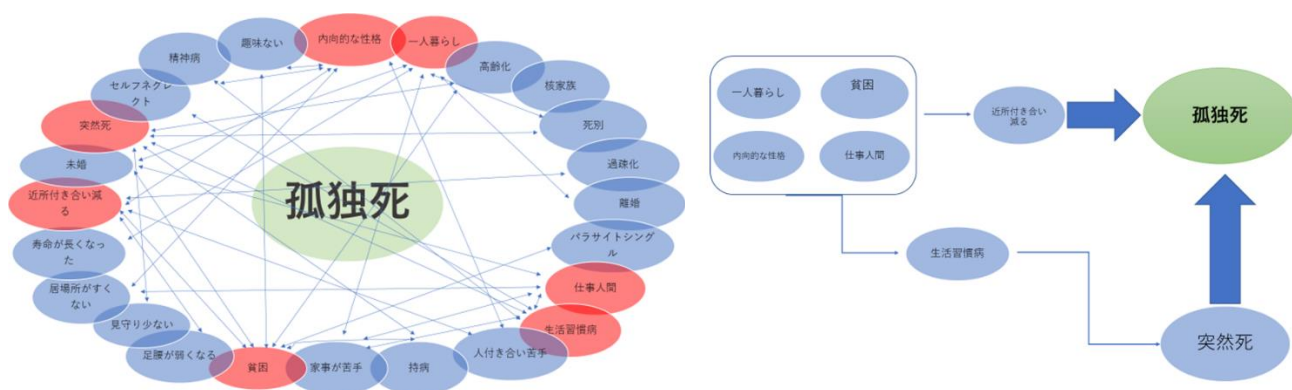
都内で年間約 6 0 0 0 人が単身で亡くなっており、毎日 1 6 人が孤独死しているという現状がある。過去 1 5 年で約 2 倍に増えている。主な孤独死の問題点は、2 つ考えられ、1 つ目は孤独死のあった家の特殊清掃に莫大な費用がかかること、2 つ目は孤独死のあった家は事故物件になるため、売却が難しくなることである。これらはいずれも遺族にとって大きな負担となる。

そこで私たちは、どんな要因が孤独死を引き起こしているのかを考えた。様々な要因を挙げ、関係性を結び付け重要な要因を

7つに絞った。貧困、近所付き合いが減る、内向的な性格、仕事人間、一人暮らし、突然死、生活習慣病が挙げられた。7つの要因の中から、関係性を考え、孤独死は、近所付き合いが減ること、そして生活習慣病からくる突然死が原因で発生するという二つの軸から考えた。

最初に、生活習慣病からくる突然死について分析すると、高齢者の死亡原因を示したデータから、約2分の1が生活習慣病で亡くなっていることが分かる。さらに、生活習慣病の中の16%が心疾患となり、突然死に繋がるのだ。このため、栄養のある食事を取ることができれば、間接的に心疾患を防ぐことが可能であるのだ。実際に高齢者の栄養に関する意識調査の結果として、栄養バランスが欠如していると感じている高齢者は、家族と同居している高齢者の3倍を占めていることが分かる。また、20代一人暮らしの人より高齢者の一人暮らしのほうが中食の利用頻度が高い。このことから、栄養バランス意識の低さと中食の利用頻度が高いことがわかる。さらに、3人に1人の高齢者が料理に困っている現状がある。

次に近所付き合いが減ることについて分析すると、孤立・閉じこもり傾向にある人は、そういった傾向のない人に比べ、6年後の死亡リスクが2.2倍にもなることがわかった。また、現在の高齢者における地域での付き合いの頻度をみると、高齢者は、男性は4人に1人、女性は5人に1人と近所付き合いがないことがわかった。さらに地域活動の意識調査によると、23%の人が地域活動に参加したいけれど参加できないと回答している。



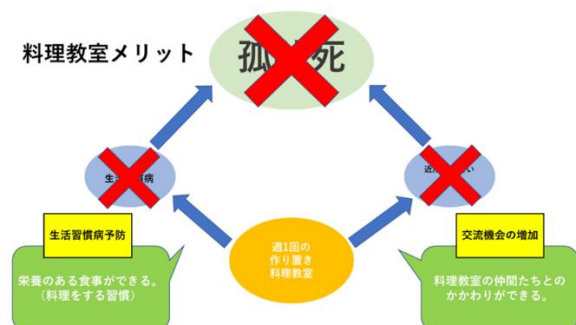
3. 研究テーマの課題

交流の課題として、地域での交流の少なさと参加したいけれど参加できない現状がある。生活習慣病の課題としては、毎日いろいろなメニュー作る大変さや、一人だから簡単な食事にしてしまい栄養が偏る点が挙げられる。

以上のことから、私たちは孤独死の主な要因として、毎日十分な栄養を取るのが難しいこと、長期的な交流が図れる機会が現在ないことを課題として活動をしてきた。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

私たちは、一週間の作り置き料理教室を提案する。ターゲットは定年退職した65歳以上の一人暮らしをしている高齢者、交流したいが機会がない人と定めた。この料理教室の特徴は二つあり、一つ目は、料理を7食分作り、持ち帰ることで毎日栄養が取れることである。その日の分はみんなで食べて帰ることで、交流にも繋がるきっかけとなる。二つ目は、料理教室の後にカラオケ大会、囲碁将棋、映画鑑賞、社交ダンスのような、施設内でできるレクリエーションを開催することで、高齢者同士の交流の場にもなる。さらに、1年間の教室を通し、参加した高齢者が中心となってお祭りの出店に向けた計画をすることで、高齢者の社会貢献意欲の向上、近隣地域との長期的な交流が図れることが期待できる。



5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

私たちは、作り置きや高齢者専用の料理教室を行っている施設、老人館、おとしよりセンターに電話し、高齢者に無理のない方法で自分たちの提案が実現できるように御意見を頂いた。さらに、中央区の某お年寄りセンター様から好意的な回答を頂くことができた。

6. 結果や今後の取り組み

中央区にある料理教室に提案し、講師としての協力を依頼する。現在、協力的な中央区某老人館に提案し、私達が主催となり、初回の料理教室を行う。築地社会教育会館で調理室を貸していただくため、そこに料理が初心者の方でも来やすいような張り紙や回覧板を使用し、宣伝する。

7. 参考文献

・東京都福祉保健局 東京都監察医務院による「東京都監察医務院で取り扱った自宅住居で亡くなった単身世帯の者の統計（平成30年）」2019年9月1日追記 2019年9月10日取得。

<https://bestworkers.yokohama/ihin-seiri/dying-alone-2018/>

・日本能率協会総合研究所 2019年9月1日取得。

<http://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2015/004650.php>

・東京新聞 2019年8月31日取得。

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/seikatuzukan/2014/CK2014020502000184.html>

・公益財団法人長寿科学振興財団 2019年9月21日取得。

<https://www.tyojyu.or.jp/net/kenkou-tyoju/eiyou-shippei/yobou-shinzou-shokuji.html>

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経BPマーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・株式会社日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを4ページ以内におさめて、ご提出ください